

2015年アムール・オホーツクコンソーシアム 第四回会合に向けた国際ワークショップ

場所： 北海道大学 スラブ・ユーラシア研究センター大会議室 403
札幌市北区北9条西7丁目 Tel: 011-706-2388 (直通)

会場へのアクセスはこちらのHPをご覧ください：
<http://src-h.slav.hokudai.ac.jp/center/srcmap-j3.html>
* 参加申込不要（当日会場までお越しください）

主催：
北海道大学 低温科学研究所 環オホーツク観測研究センター
北海道大学 スラブ・ユーラシア研究センター

共催：
総合地球環境学研究所

使用言語： ロシア語・中国語・モンゴル語から日本語への逐次通訳

セッション：
セッション1 アムール・オホーツク地域の環境・持続可能な発展に関する進展
セッション2 アムール・オホーツク地域の持続可能な未来へ向けての提案
セッション3 2015年ハルビンでの国際会合へ向けて

実行委員：
江淵 直人 北海道大学低温科学研究所・所長
児矢野 マリ 北海道大学大学院法学研究科・教授
白岩 孝行 北海道大学低温科学研究所環オホーツク観測研究センター・准教授
筈 志剛 黒龍江省社会科学院東北アジア研究所・所長
田畑 伸一郎 北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター・教授
オウンバートル ダンバラジャ モンゴル気象水文研究所・主任研究員
ピョートル バクラノフ ロシア科学アカデミー極東支部太平洋地理学研究所・所長
(50音順)

プログラム

2014年12月17日(水) -----

10:00-10:10 開会の辞 江淵直人(北海道大学低温科学研究所・所長)

セッション1 アムール・オホーツク地域の環境・持続可能な発展に関する進展(座長:田畑伸一郎)

10:10-10:50 日本からの報告 **白岩孝行**(北海道大学 低温科学研究所 環オホーツク観測研究センター)
「アムール・オホーツク地域の環境を理解するための日本における学術・行政的取り組み」

10:50-11:30 ロシアからの報告 **ピョートル バクラノフ**(ロシア科学アカデミー 太平洋地理学研究所)
「アムール川流域において実施されたロシアの研究動向」

11:30-12:10 中国からの報告 **笈志剛**(黒龍江省社会科学院 東北アジア研究所)
「中国国境付近における環境変化と挑戦:黒龍江流域における環境研究」

12:10-12:50 モンゴルからの報告 **オユンバートル ダンバラジャ**(モンゴル気象水文研究所)
「アムール川流域モンゴル領における最近の水文ならびに水資源研究・事業のレビュー」

12:50-14:30 休憩

セッション2 アムール・オホーツク地域の持続可能な未来へ向けての提案(座長:白岩孝行)

14:30-15:10 **遅曉徳**(黒龍江省環境保護科学研究院)
「黒龍江省環境保護科学研究院の紹介」

15:10-15:50 **石井敦**(東北大学東北アジア研究センター)・**児矢野マリ**(北海道大学 大学院法学研究科)
「環境協力が外交か?越境大気汚染からの教訓と将来への指針」

15:50-16:20 休憩

16:20-17:00 **田畑伸一郎**(北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター)
「北海道大学のロシアに対する新たな取組み:極東の大学および北極圏研究とのネットワークの発展」

17:00-18:00 ディスカッション

18:30-20:30 懇親会

2014年12月18日(木) -----

セッション3 2015年ハルビンでの国際会合へ向けて(進行役:白岩孝行)

09:00-12:00 ディスカッション

お問い合わせ先

北海道大学低温科学研究所 環オホーツク観測研究センター
アムール・オホーツクコンソーシアム事務局

Tel: 011-706-7664 Fax: 011-706-7142

Email: ao-consortium@pop.lowtem.hokudai.ac.jp